



平成 31 年 3 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社ユーザベース
代表者名 代表取締役社長(共同経営者) 稲垣 裕介
代表取締役社長(共同経営者) 梅田 優祐
(コード：3966、東証マザーズ)
問合せ先 経営財務企画担当専門役員 村上 未来
(TEL：IR 専用問い合わせ窓口 03-4533-1999)

Quartz Media の買収対価の確定に伴う新株予約権の一部消滅、及び、特別利益計上のお知らせ

平成 30 年 7 月 2 日に公表した米国 Quartz Media, Inc. (以下「Quartz 社」という。)の買収 (以下「本件買収」という。)に係る取得対価 (以下、「買収対価」という。)が以下の通り確定いたしました。

買収対価の確定に伴い、買収時に、売却主である Atlantic Media, Inc. (以下「Atlantic Media 社」という。)に買収対価の一部として付与した新株予約権の一部が消滅、それに伴い、新株予約権戻入益として特別利益を計上することとなったため、お知らせいたします。

1. 買収対価：総額 86 百万ドル (約 94 億円、注 1)。内訳は以下の通り。
 - (1) 買収時に支払った取得対価：計 75 百万ドル (約 82.5 億円)
 - － 現金：金 50 百万ドル (約 55 億円)
 - － 当社普通株式：25 百万ドル (約 27 億円) 相当
 - (2) Quartz 社の業績の達成割合に応じてこの度支払われる条件付対価 (以下、「アーンアウト対価」という。)
 - － 新株予約権行使により発行する当社普通株式：11 百万ドル (約 11 億円、注 2) 相当

注 1 米ドル・日本円の為替レートを便宜上 1 米ドル=110 円で換算しています。以下、同様です。

注 2 Atlantic Media 社に対して買収時に発行した普通株式 831, 295 株は買収完了日である 2018 年 7 月 31 日時点の終値で、アーンアウト対価として付与した新株予約権の内、行使されることとなった普通株式 403, 103 株は 2019 年 3 月 20 日時点の終値で換算しております。

2. 特別利益の発生の理由

本件買収において、売却主である Atlantic Media 社に買収対価の一部として、当社の第 18 回新株予約権を付与致しました。当該新株予約権はアーンアウト対価として付与されたもので、Quartz 社の平成 30 年度における業績達成割合に応じて行使可能数が決定する内容となっております。平成 30 年度の Quartz 社の決算が確定したことに伴い、第 18 回新株予約権の行使可能数が確定し、当該内容について買収時に締結した契約に基づき、Atlantic Media 社と本日合意致しました。当該合意に基づき、前連結会計年度末において当社連結貸借対照表及び貸借対照表に計上されておりました新株予約権の内、Atlantic Media 社により行使されなくなった新株予約権を、新株予約権戻入益として特別利

益計上することとなりました。買収公表時、新株予約権の目的となる当社普通株式を最大 862,736 株と想定しておりましたが、今回の新株予約権 459,633 株の消滅により、Atlantic Media 社にアンアウト対価として発行される当社普通株式は 403,103 株となり、希薄化は当初想定を 53.3%下回る結果となります。

3. 特別利益の内容

(1) 金額： 新株予約権戻入益 約 3 億円 (連結・個別)

(2) 発生予定日： 平成 30 年 3 月

4. 損益に与える影響

上記の特別利益は、平成 31 年 2 月 13 日に公表した平成 31 年 12 月期通期連結業績予想において、概算額を織り込み済みであり、業績予想の変更はございません。

以 上